



2019年10月15日

各位

会社名株式会社サーバーワークス  
代表者名代表取締役社長大石良  
(コード番号：4434 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役シェアードサービス部長 大塩 啓行  
TEL. 03-5579-8029

## 第2四半期累計業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2019年7月11日に公表いたしました2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年2月期第2四半期(累計期間)業績予想と実績との差異(2019年3月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年7月11日発表)	百万円 2,725	百万円 109	百万円 102	百万円 100	円銭 30.06
今回発表実績(B)	3,074	200	190	164	48.89
増減額(B-A)	349	90	87	63	
増減率(%)	12.82	82.68	86.19	62.77	

(注) 2019年8月31日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2020年2月期第2四半期の業績予想における1株当たり当期純利益については当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### 2. 差異が生じた理由

2020年2月期第2四半期累計期間の業績予想につきまして、クラウド活用の本格化が進展したことによりリセール売上高が予想数値を大きく上回ったことに加え、販管費の抑制が奏功したことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに予想数値を上回り、業績予想数値と実績値との間に上記のとおり差異が生じました。

なお、通期業績予想につきましては、リセールが好調な一方で、クラウドインテグレーションと突発的なリザーブドインスタンスの受注状況が現時点において未確定であることに加えて、未消化となっている費用についても第3四半期以降での計上が見込まれることから、売上高、各利益ともに2019年7月11日公表の業績予想から変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

以上